

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日:2023年3月6日

n=16

事業所名:神戸医療福祉センターにここハウス「こすもす」

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	利用人数に応じ、車いす等を利用する場合も十分な広さのスペースを確保して実施している。	はい:100% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:0%	
	2 職員の適切な配置	定められた規定数を配置している。	はい:100% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:0%	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	安全に車いすで移動することができるスペースを確保する等、本人の障害の特性に応じた環境設定・支援を行っている。	はい:100% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:0%	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎回の清掃に加えて、玩具、物品は毎回使用後に消毒をしている。また、新型コロナ感染予防対策として利用者様および付き添いの保護者様の検温を徹底している。	はい:100% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:0%	
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	年度途中での中間評価の実施やカンファレンス、定期的な振り返りを実施している。		
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	定期的に多職種での振り返りを実施し、他部署からの評価や意見交換の場を設けている。		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	新型コロナ感染予防対応のため、外部研修・施設内研修とも主にリモートで参加している。		
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	医師による診察や外来リハビリテーションの情報も共有し、それぞれの計画作成をしている。	はい:100% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:0%	
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	それぞれの利用者様の課題や保護者様のニーズに基づいて活動を設定し、個別および集団での活動を組み合わせて実施している。		
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	それぞれの利用者様の課題や保護者様のニーズ確認をしたうえで、項目や支援方法を設定している。	はい:100% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:0%	
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援目標、支援計画に沿って、プログラムを実施している。	はい:100% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:0%	
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	毎回、開所前に支援者全員でプログラム提供方法等の確認をしている。また、プログラム立案は、随時複数の支援者で検討、立案している。		
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	毎週、土曜日に終日開設している。長期休暇時には月曜日・木曜日も終日開設している。		
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	定期的なおたより作成や中間評価時に利用者様の課題に沿ったプログラムであるかをカンファレンス等にて検討している。	はい:100% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:0%	
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎回、開所前の支援者全員での打ち合わせにて、直近の利用者様の様子や支援者の配置等の情報共有をしている。		
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	毎回の終了後に、多職種での振り返りと記録をし、情報共有に努めている。		
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎回の利用者様の様子や保護者様からの情報等は統一した用紙に記録していくことを丁寧に行っている。		
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	保護者様へのモニタリングの実施をしており、必要に応じて個別支援計画の見直しを行っている。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	サービス担当者会議が設定されれば、参加意向あり。		
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	保護者様を通じて、学校や外部の医療機関・通所施設等での情報を得るように努めている。		
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	当センターでの担当医師と連携している。		
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	保護者様を通じて、通所中の支援内容を保育所・学校等へ伝達した事例もある。		
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	保護者様を通じて、通所中の支援内容を障害福祉サービス等へ伝達していただけるよう、保護者様へ丁寧に支援内容を共有している。		
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	専門機関との情報共有や連携に努めている。		
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	利用者様の医療の必要度が高く、今年度は新型コロナウイルス感染予防の対応もあり、本事業所では実施が困難。	はい:25% どちらともいえない:6.2% いいえ:18.8% わからない:50%	利用者様の医療の必要度が高く、現状では感染予防等の観点から実施が困難。今後検討する。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	利用者様の医療の必要度が高く、今年度は新型コロナウイルス感染予防の対応もあり、本事業所では現状では実施が困難。		
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	個別で場所を設け、療育開始前に説明している。	はい:100% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:0%	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	ソーシャルディスタンスの観点から、相談がある場合のみ随時、個別対応をしている。	はい:81.2% どちらともいえない:6.3% いいえ:0% わからない:12.5%	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	随時、療育での様子や関わり方について保護者様にお伝えし、日常生活での対応に活かせるように工夫している。新型コロナウイルス予防の観点より、勉強会という形式での実施は見合わせた。	はい:62.5% どちらともいえない:6.2% いいえ:12.5% わからない:18.8%	今後も新型コロナウイルスの動向を見ながら、定期的に勉強会を企画し、保護者の参加率が上がるように設定日の工夫や事前の周知を行っていく。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	随時、療育での様子や関わり方について保護者様にお伝えし、日常生活での対応に活かせるように工夫している。	はい:93.8% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:6.2%	
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	毎回の来所時に、日常での様子についても聞きし、必要に応じて個別で対応している。	はい:68.7% どちらともいえない:18.7% いいえ:6.3% わからない:6.3%	
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	茶話会という形で、児童も交えた懇親会を数日設定し、開催した。設定日に利用していない児童は不参加。	はい:37.5% どちらともいえない:6.3% いいえ:18.7% わからない:37.5%	今後も感染予防等に配慮しながら、保護者が交流する機会を設けることを企画、検討していく。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	当センターでの苦情受付窓口の設置あり。	はい:68.8% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:31.2%	当センターでの苦情受付窓口について、保護者へ再度周知を行う。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	情報伝達の際には、それぞれの利用者様や保護者様、家族構成等にも配慮をしている。	はい:93.7% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:6.3%	
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	定期的におたよりを発行している。また利用の際には当日の活動スケジュールを提示しており、お迎えの際に写真や動画を見ながら活動の様子をタイムリーにお伝えしている。	はい:81.3% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:18.7%	今後も定期的におたよりを発行し、活動の様子や今後のプログラムを共有できるようにしていく。また、発行内容や発行頻度などの検討をしていく。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	当センターでの取り扱い方に準じ、取り扱いには十分に配慮をしている。	はい:100% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:0%	
1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	当センター全体のマニュアルあり。それぞれマニュアルに準じ、各部署の内容に応じて周知徹底に努めている。	はい:68.8% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:31.2%	各マニュアルの有無や内容について、保護者の方に勉強会やおたよりなどを活用して再度周知していく。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	避難訓練を複数日設定し、実施している。保護者様へ緊急時連絡方法の再確認も行っている。設定日に利用されていない子どもは不参加。	はい:75% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:25%	おたよりなどに実施の様子を掲載し、参加できなかった子どもの保護者様にも、必要な訓練を実施していることを周知していく。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	研修機会の確保、対応について徹底している。		
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在、対象となる方はおられないが、当センターに対応マニュアルあり。必要に応じてマニュアルに従い、保護者様への確認、記載を徹底していく。		
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	当センターでの医療カルテ、担当医師との情報共有に加え、保護者様には実際の食べ物や環境設定等についての確認も行っている。保護者様に記入いただき、紙面にて再確認をしている。		
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	当センターでのマニュアルに準じ、周知徹底にも努めている。		